



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年7月29日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社指月電機製作所
コード番号 6994 URL <http://www.shizuki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表執行役社長 (氏名) 伊藤 薫
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役管理本部長 (氏名) 友松 哲也

TEL 0798-74-5821

四半期報告書提出予定日 平成26年8月8日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	5,590	20.1	577	81.7	616	31.6	381	△3.3
26年3月期第1四半期	4,656	△2.8	317	25.1	468	81.3	394	474.0

(注)包括利益 27年3月期第1四半期 357百万円 (△23.8%) 26年3月期第1四半期 469百万円 (629.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	13.10	—
26年3月期第1四半期	13.55	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	22,985	16,953	73.1	576.73
26年3月期	23,217	16,693	71.3	568.04

(参考)自己資本 27年3月期第1四半期 16,795百万円 26年3月期 16,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	4.00	—	6.00	10.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,920	7.2	960	0.7	1,040	△5.9	600	△20.6	20.60
通期	22,800	3.6	2,200	△8.0	2,350	△13.1	1,370	△18.5	47.03

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期1Q	33,061,003 株	26年3月期	33,061,003 株
27年3月期1Q	3,939,086 株	26年3月期	3,937,533 株
27年3月期1Q	29,123,024 株	26年3月期1Q	29,135,184 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(セグメント情報等)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融対策の影響により緩やかな景気回復の動きが見られておりますが、一方で消費税増税や原材料・エネルギーコストの上昇、為替の変動懸念など下振れリスクを含んでおり、依然として先行き不透明感が払拭されない状況で推移いたしました。

このような経営環境のもと、受注・売上の確保、原価低減活動を進めてまいりました結果、当第1四半期連結累計期間につきましては、連結売上高は55億9千万円(前年同期比20.1%増加)となりました。損益につきましては、営業利益5億7千7百万円(前年同期比81.7%増加)、経常利益6億1千6百万円(前年同期比31.6%増加)、四半期純利益は3億8千1百万円(前年同期比3.3%減少)となりました。

なお、事業部別での結果は次の通りであります。

①コンデンサ・モジュール部門

電鉄車両分野、電気自動車(EV)・ハイブリッド自動車(HEV)用コンデンサ及び空調機器分野が伸長いたしました結果、売上高は38億2千4百万円(前年同期比17.8%増加)となりました。

②電力機器システム部門

省エネ・電力品質改善機器が伸長いたしました結果、売上高17億4千2百万円(前年同期比27.5%増加)となりました。

③情報機器システム部門

主力商品であるバス用表示装置は堅調に推移いたしました。その他の表示器において減収となった結果、売上高は2千3百万円(前年同期比46.8%減少)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間における総資産は229億8千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億3千1百万円の減少となりました。増減の主なものは、現金及び預金の増加3億9千3百万円、受取手形及び売掛金の減少5億3千7百万円、棚卸資産の減少1億5千5百万円等によるものであります。負債は60億3千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億9千1百万円の減少となりました。増減の主なものは、未払法人税等の減少5億8千3百万円、未払費用の増加6億3千万円、賞与引当金の減少2億5千万円等であります。

純資産は169億5千3百万円となり、自己資本比率は73.1%と1.8ポイント増加しました。

当第1四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次の通りであります。

営業活動におけるキャッシュ・フローは、9億8千2百万円の収入となり、前年同期比3億8千3百万円収入の増加となりました。

投資活動におけるキャッシュ・フローは、4億5百万円の支出となり、前年同期比3億4千1百万円の支出増加となりました。

財務活動におけるキャッシュ・フローは、1億7千5百万円の支出となり、前年同期比5千5百万円の支出増加となりました。主な支出の要因は、配当金の支払い等によるものです。

これらの結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物の残高は46億8千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億9千3百万円の増加、前年同期比6億9千1百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、第2四半期(累計)、通期の連結業績予想につきましては、平成26年5月15日に公表いたしました公表値に変更はございません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定基準に変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金の退職給付に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が120,505千円減少し、利益剰余金が77,605千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,293,876	4,687,223
受取手形及び売掛金	5,322,815	4,785,411
商品及び製品	327,675	290,181
仕掛品	436,059	309,806
原材料及び貯蔵品	433,362	441,934
繰延税金資産	291,414	160,378
その他	52,325	89,629
貸倒引当金	△530	△480
流動資産合計	11,156,998	10,764,084
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,050,293	2,990,326
機械装置及び運搬具（純額）	1,790,014	1,772,997
土地	4,269,909	4,269,834
リース資産（純額）	2,841	2,623
建設仮勘定	1,114,501	1,365,340
その他（純額）	242,398	247,084
有形固定資産合計	10,469,959	10,648,207
無形固定資産		
その他	33,170	35,908
無形固定資産合計	33,170	35,908
投資その他の資産		
投資有価証券	1,340,688	1,327,805
長期貸付金	3,712	3,291
繰延税金資産	151,014	145,527
その他	66,356	65,503
貸倒引当金	△4,500	△4,500
投資その他の資産合計	1,557,271	1,537,628
固定資産合計	12,060,400	12,221,743
資産合計	23,217,399	22,985,828

（単位：千円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,038,878	895,022
短期借入金	900,000	900,000
リース債務	874	874
未払法人税等	687,509	103,562
未払費用	581,162	1,211,347
賞与引当金	492,589	242,132
役員賞与引当金	84,000	18,000
その他	257,259	324,567
流動負債合計	4,042,274	3,695,507
固定負債		
再評価に係る繰延税金負債	1,165,685	1,165,685
リース債務	1,967	1,748
繰延税金負債	35,900	76,535
退職給付に係る負債	735,553	589,426
長期未払費用	417,390	388,089
その他	125,138	115,538
固定負債合計	2,481,636	2,337,024
負債合計	6,523,910	6,032,531
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,001,745	5,001,745
資本剰余金	3,308,285	3,308,285
利益剰余金	8,691,407	8,975,903
自己株式	△1,233,493	△1,234,134
株主資本合計	15,767,945	16,051,800
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	455,833	449,184
土地再評価差額金	950,740	950,740
為替換算調整勘定	△658,559	△682,681
退職給付に係る調整累計額	27,438	26,509
その他の包括利益累計額合計	775,453	743,752
少数株主持分	150,089	157,743
純資産合計	16,693,488	16,953,296
負債純資産合計	23,217,399	22,985,828

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	4,656,123	5,590,038
売上原価	3,238,884	3,896,125
売上総利益	1,417,238	1,693,912
販売費及び一般管理費		
給料及び賃金	248,965	255,448
賞与引当金繰入額	49,004	54,282
役員賞与引当金繰入額	18,000	18,000
退職給付費用	12,892	11,077
運搬費	81,193	89,339
その他	689,454	688,492
販売費及び一般管理費合計	1,099,510	1,116,640
営業利益	317,728	577,271
営業外収益		
受取利息	233	625
受取配当金	7,153	9,388
固定資産賃貸料	10,242	10,686
為替差益	30,718	-
スクラップ売却代	23,699	32,010
保険収入	51,933	-
助成金収入	41,812	9,720
その他	4,973	5,369
営業外収益合計	170,765	67,799
営業外費用		
支払利息	1,303	1,096
債権売却損	12,112	13,250
為替差損	-	8,661
その他	6,251	5,220
営業外費用合計	19,668	28,228
経常利益	468,825	616,842
特別利益		
収用補償金	116,652	-
特別利益合計	116,652	-
税金等調整前四半期純利益	585,477	616,842
法人税、住民税及び事業税	90,856	79,782
法人税等調整額	88,124	145,346
法人税等合計	178,981	225,128
少数株主損益調整前四半期純利益	406,495	391,714
少数株主利益	11,847	10,082
四半期純利益	394,648	381,631

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	406,495	391,714
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,012	△6,649
為替換算調整勘定	43,693	△26,550
退職給付に係る調整額	-	△929
その他の包括利益合計	62,705	△34,129
四半期包括利益	469,201	357,584
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	459,826	349,930
少数株主に係る四半期包括利益	9,375	7,653

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 平成25年4月1日 至 平成25年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	585,477	616,842
減価償却費	239,719	213,475
収用補償金	△116,652	-
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△40	△50
賞与引当金の増減額（△は減少）	△214,038	△250,291
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△52,000	△66,000
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△22,185	-
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	-	△146,127
受取利息及び受取配当金	△7,386	△10,013
支払利息	1,303	1,096
売上債権の増減額（△は増加）	468,228	524,738
たな卸資産の増減額（△は増加）	△157,647	147,272
仕入債務の増減額（△は減少）	△121,261	△133,459
その他	416,063	716,837
小計	1,019,580	1,614,321
利息及び配当金の受取額	7,386	10,013
利息の支払額	△1,303	△1,096
法人税等の支払額	△426,917	△640,622
営業活動によるキャッシュ・フロー	598,746	982,615
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△270	△270
有形固定資産の取得による支出	△123,673	△400,316
有形固定資産の売却による収入	23,187	-
無形固定資産の取得による支出	-	△5,596
収用補償金の受取による収入	34,996	-
その他	893	280
投資活動によるキャッシュ・フロー	△64,866	△405,902
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△1,220	△641
配当金の支払額	△116,547	△174,740
その他	△2,186	△218
財務活動によるキャッシュ・フロー	△119,954	△175,600
現金及び現金同等物に係る換算差額	382	△7,765
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	414,307	393,347
現金及び現金同等物の期首残高	3,581,600	4,293,876
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,995,908	4,687,223

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	情報機器 システム	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,245,595	1,367,097	43,430	4,656,123	—	4,656,123
セグメント間の内部売上高 又は振替高	642	—	—	642	△642	—
計	3,246,238	1,367,097	43,430	4,656,766	△642	4,656,123
セグメント利益	334,864	397,977	5,532	738,374	△420,646	317,728

(注) 1. 調整額の内容は以下の通りであります。

(単位：千円)

	金額
全社費用 (注)	△420,646
合計	△420,646

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	コンデンサ・ モジュール	電力機器 システム	情報機器 システム	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,824,557	1,742,369	23,111	5,590,038	—	5,590,038
セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,647	—	—	1,647	△1,647	—
計	3,826,205	1,742,369	23,111	5,591,685	△1,647	5,590,038
セグメント利益	402,744	590,577	590	993,912	△416,640	577,271

(注) 1. 調整額の内容は以下の通りであります。

(単位:千円)

	金額
全社費用(注)	△416,640
合計	△416,640

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(注) 2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。